

風災害フォーラム「強風災害の変遷と教訓—21世紀を前に—」開催案内

開催趣旨

台風や竜巻などの強風による災害は毎年のように我が国に大きな損失を与えています。過去に比べれば、確かに人命が失われることは減り、構造物や施設の安全性は向上しています。しかし、経済的な損失はむしろ増える傾向にあり、社会構造や生活環境の変化に伴い、風による災害の質が明らかに変化しています。21世紀に向け、風災害に強く、安全で快適な地域社会をつくるためには、強風による災害の変遷を正しく捉え、防災の意識や備えを見直し、強化することが重要です。

本フォーラムは、日本風工学会で行っている風災害に関する調査研究活動の成果を、学会員のみならず一般市民を含めて広く公開し、意見交換および情報交換を行うことによって、21世紀における風災害低減対策を探っていくというものです。

主催：日本風工学会

共催：(社)日本気象学会 他

後援：(社)日本損害保険協会、文化財修復保存学会
(予定を含む)

開催日時：平成12年11月6日(月)9時30分～16時30分

場所：建築会館ホール(東京都港区芝5-26-20)

最寄駅：JR 田町駅、都営地下鉄三田駅より
徒歩3分)

参加者：約200名

参加費：3,000円

テキスト：「強風災害の変遷と教訓」(日本風工学会編)

日本風工学会風災害研究会・幹事 野村卓史

申し込み・問い合わせ：

〒101-8308

東京都千代田区神田駿河台1-8-14

日本大学理工学部土木工学科

TEL & FAX：03-3259-0411

E-mail：nomura@civil.cst.nihon-u.ac.jp

申込締切日：平成12年10月25日(水)

(参加を希望される方は、氏名・所属・連絡先を明記の上、郵便、FAX、またはE-mailにてお申し込み下さい。また、参加費は当日受付にてお支払い下さい。)

第19回 IGBP/GAIM 研究会のお知らせ

下記の日程で表記の研究会を開催します。

開催日時：2000年10月21日(土)9:30～12:00

場所：京都大学理学部2号館第2講義室(1F)

地球圏と生物圏の相互作用を中心としたデータ解析、モデリングなどの学際的な研究の発表を募集いたします。発表希望者は、2000年9月末までに、発表題目を添えて右記までお申し込み下さい。

発表申し込み先：

〒790-8566 松山市樽味3-5-7

愛媛大学 農学部

末田 達彦

Tel & Fax：089-946-9878

E-mail：sweda@agr.ehime-u.ac.jp